

'00全日本ダートトライアル
選手権第3戦

CMSC
群馬

荒井信介選手 激戦のAIVクラスを制す!

CMSC
広島

岩根つもる選手 CIIクラス 全日本戦初優勝!

'00全日本ダートトライアル選手権第3戦「2000信州ダートトライアル」が、5月21日(日)長野県長野市の「スポーツランド信州」を会場に開催されました。毎戦ハイレベルな戦いが繰り広げられるAIVクラスを制したのは、CMSC群馬の荒井信介選手。第1ヒートでトップタイムをたたき出した後は、天候の崩れにも助けられ1本目のタイムで見事優勝。昨年第8戦以来の今シーズン初勝利を挙げました。またCIIクラスでは、CMSC広島の岩根つもる選手が、全日本ダートトライアル選手権として制定された1981年以來のうれしい初優勝を達成。多くのレース仲間と共に喜びを分かち合っていました。

CMSC群馬 荒井信介選手のコメント

レース当日、前日までの雨がウソのように晴れ渡り、またホコリに悩まされるのかと思いました。競技は、1ヒート途中から雨が降ったり止んだりして天候が一定せず、タイヤの選択が難しい状況でした。結局、路面や前走者の様子を見ながらA035のドライタイヤを装着し、スタート。前半のギャラリコーナーでミスって中間タイムは2番手となりましたが、後半うまくまとめることができ、トップタイムでゴールしました。このまま晴れ続ければ2本目はタイムが上がるはずなので、気が抜けないと思っていたら、突然大雨が。コースはヘビーウェット状態になり、幸運の女神が微笑んだのかとみんなと握手をしてしまいました。

ところが2本目のスタートの頃には光が射し始め、



激しいアタックをみせた荒井選手の走りと表彰式での笑顔。

みるみる路面も乾いてきました。しかし、後半セクションが乾ききっていないようで、全体的にタイムはあまり上がってきません。2本目の前半は、路面が荒れていない部分を選んで走行しタイムを稼ぎました。後半セクションでは、やはり路面がウェット気味で無理ができず、結局1秒あまりのタイムダウン。それでも他の選手のタイムも伸び悩み、1本目のタイム

で優勝することができました。

悪条件下でがんばってくれたメカニックや支えてくれたチームメイトに感謝するとともに、ご支援をいただいているスポンサーの皆様にお礼を申し上げます。どうもありがとうございます。前半戦の1勝は大きく、後半戦が楽しみになってきました。これからも応援よろしくお祈りします。



全日本戦初優勝を飾った岩根選手の快走と表彰台での表情。

CMSC広島 岩根つもる選手のコメント

レースを振り返って思うことは、「長いことやっていると、いいこともあるもんだ」ということです。ダートラを初めて約23年間。さまざまなクルマに乗り、良い時も悪い時もありましたが、今回の全日本選手権で初優勝できたことは、とてもうれしく思います。23年間、

私を支援し続けてくださった方々や一緒に走り続けてきた仲間たちには、大変感謝しております。

今年は、あと6戦を悔いのないよう一戦一戦を大切に、一生懸命いつも通りの走りをして、良い成績を残すべくがんばっていきます。皆様よろしくお祈りします。

～今年の会場では、大きい声の広島弁が聞こえてくるかも～

着実に上位進出を重ねるCMSC勢。

第1戦から第4戦までを消化した時点で、CMSC勢は好調な滑り出しをみせています。AIVクラスでは、常連のCMSC札幌・宝田芳浩選手、CMSC群馬・荒井信介選手らが上位を固める一方で、CMSC大阪の吉村修選手、CMSC栃木の赤羽政幸選手などが昨年に比べ着実にランクアップしてきました。CIIクラスでは、CMSC岐阜の原利之選手が開幕戦でいきなり2位と大健闘をみせています。Dクラスでは、CMSC広島河内渉選手が毎戦入賞をキープ。CMSC岐阜・栗本利也選手もランクを上げてきました。AIIIクラスでは昨年チャンプのCMSC大阪・藤原雄一郎選手が確実にポイントを挙げています。Lクラスでは、3戦・4戦とCMSC千葉の赤松裕子選手が、見事連続優勝を遂げています。

- 第1戦:「RASCAL SPRING TRIAL in MITSUI」 4月16日(日)/晴れ
福岡県大牟田市「三井三池オートスポーツランド」
第2戦:「大誠テクノ CUP DIRT TRIAL OF JAPAN 2000」 4月29日(土)・30日(日)/晴れのち曇り
大阪府大阪市「舞洲スポーツアイランド」
第3戦:「2000信州ダートトライアル」 5月21日(日)/第1ヒート:曇り 第2ヒート:雨のち晴れ
長野県長野市「スポーツランド信州」
第4戦:「ダートスプリント in MSSP」 6月4日(日)/晴れ
福島県二本松市「SSパークサーキットグラベルコース」

AIVクラス
CMSC大阪
吉村 修選手
第1戦 4位
第2戦 3位
第4戦 3位



CIIクラス
CMSC岐阜
原 利之選手
第1戦 2位
第3戦 5位



Dクラス
CMSC岐阜
栗本利也選手
第1戦 6位
第4戦 5位



AIIIクラス
CMSC大阪
藤原雄一郎選手
第1戦 3位
第2戦 2位



AIVクラス
CMSC札幌
宝田芳浩選手
第1戦 2位
第4戦 2位



AIVクラス
CMSC栃木
赤羽政幸選手
第2戦 4位
第3戦 5位
第4戦 6位



AIVクラス
CMSC岐阜
三枝光博選手
第1戦 3位



Dクラス
CMSC広島
河内 渉選手
第1戦 3位
第2戦 3位
第3戦 6位
第4戦 3位



Lクラス
CMSC千葉
赤松裕子選手
第1戦 5位
第2戦 3位
第3戦 優勝
第4戦 優勝



CMSC 道北 **鎌田豊選手** Bクラス 第5戦を制して2勝目!

ラリー部門では、'99チャンピオンのCMSC道北の鎌田豊選手をはじめ、多くのCMSC選手が上位に食い込むなどの健闘をみせています。第3戦では、CクラスでCMSC愛知の松井孝夫選手が2位につける善戦をみせました。5位にCMSC埼玉の田口幸宏選手、6位にCMSC浜松の菅野正之選手が入賞しています。第5戦は、BクラスでCMSC道北の鎌田豊選手が今シーズン2勝目を飾りました。CクラスではCMSC埼玉の田口幸宏選手が2位と健闘。5位にCMSC浜松の菅野正之選手が入っています。

- 第3戦:「MCA BARU 2000」 3月25日(土)・26日(日)
スタート:大分県大分郡庄内町「JA経済連」ゴール:大分県直入郡久住町「久住町スポーツセンター」
第4戦:「ACK スプリングラリー」 4月22日(土)・23日(日)
スタート・ゴール:大分県日田郡「オートポリスインターナショナルコース」
第5戦:「ひえつき'00」 5月27日(土)・28日(日)/雨
スタート・ゴール:宮崎県東臼杵郡「椎葉村運動公園」

Cクラス
CMSC埼玉
田口幸宏選手
第3戦 5位
第5戦 2位



CMSC埼玉田口選手(左)とナビの本部田口雅生選手(右)。

Bクラス
CMSC道北
鎌田 豊選手
第5戦 優勝



Cクラス
CMSC愛知
松井孝夫選手
第3戦 2位
第5戦 6位



Cクラス
CMSC浜松
菅野正之選手
第3戦 6位
第5戦 5位

